

令和7年度 そだてるあおり学校図書館コンファレンス開催要項

- 1 テーマ 学校図書館を活用し、「読書で広がる あおりっこの未来」を展開しよう
- 2 趣 旨
 学校が目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に資するため、「読書センター」「学習センター」「情報センター」の機能を有する学校図書館の活用を推進するとともに、児童生徒の学習の基盤となる資質・能力の育成に関して共に話し合い、学ぶ機会とする。
 今年度は、青森県こども読書推進計画（第5次）が令和7年2月に策定されたことに合わせて、読書活動の展開を中心に実施する。
- 3 日 時 令和7年10月29日（水） 13時00分～16時20分
 （受付 12時30分～）
- 4 会 場 県総合学校教育センター 1階 大研修室 他
 （〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2 TEL 017-764-1997）
- 5 主 催 青森県教育委員会
- 6 共 催 青森県図書館連絡協議会、青森県学校図書館協議会
- 7 後 援 青森県市町村教育委員会連絡協議会、青森県市町村教育委員会連絡協議会
 教育長会、青森県小学校長会、青森県中学校長会、青森県高等学校長協会、
 青森県特別支援学校校長会、公益社団法人全国学校図書館協議会
- 8 主 管 青森県教育庁学校教育課、青森県立図書館
- 9 対 象 学校関係者（小・中・高・特支）、教育行政学校図書館担当者、学校図書館
 担当指導主事、公立図書館担当者、一般県民
- 10 参加料 無料

11 日 程

12:30	13:00	13:10	14:40	14:45	15:00	15:10	16:10	16:20
受付	開会行事	講演 「読書活動の意義と学校図書館を 活用したこども読書活動の推進」 専修大学 教授 野口 武悟 氏	準備	情報提供 県教育庁 生涯学習課 指導主事 田子 利知	移動・休憩	コンファレンス ＜内容＞ 読書活動の体験、 交流、リフレクション ＜講師＞ (独)国立青少年教育振興機構 絵本専門士委員会認定 絵本専門士 木村 明美 氏	閉会行事	
30分	10分	90分	5分	15分	10分	60分	10分	

12 内容

- (1) 13:00～13:10 開会行事
- (2) 13:10～14:40 講演
「読書活動の意義と学校図書館を活用したこども読書活動の推進」
専修大学文学部
教授 野口 武悟 氏
- (3) 14:45～15:00 情報提供
県教育庁生涯学習課
指導主事 田子 利知
- (4) 15:10～16:10 コンファレンス（読書活動の体験、交流、リフレクション）
（独）国立青少年教育振興機構 絵本専門士委員会認定
絵本専門士 木村 明美 氏
（準備物）体験に使用するため、お好きな絵本を一冊ご持参ください。
- (5) 16:10～16:20 閉会行事

13 参加申込み

- (1) 申込先 ①校長、教頭、教諭等、7桁の職員番号を有する方は、全国教員研修プラットフォーム（Plant）から申し込んでください。
※フリーワード検索「あおもり」「学校図書館」「コンファレンス」
②講師、公立図書館担当者、一般県民等の①以外の方は、下記のURL又は右の二次元コードから申し込んでください。
<https://forms.gle/zeycwEpmwgvmhCNj7>
- (2) 問合せ先 〒030-8540 青森市長島一丁目1-1
青森県教育庁学校教育課小中学校指導グループ
指導主事 小向 美保子
電 話 017-734-9895
E-mail mihoko_komukai@pref.aomori.lg.jp
- (3) 申込締切 令和7年10月1日（水）



講演 野口 武悟（のぐち たけのり）氏 プロフィール

専修大学文学部教授 公益社団法人全国学校図書館協議会理事長
放送大学客員教授

図書館情報学を専門とし、主に子どもの読書活動、読書バリアフリーなどの研究を行っている。現在、文部科学省図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議委員、千代田区子ども読書推進会議会長、新宿区子ども読書活動推進会議座長、横浜市社会教育委員なども務める。主な著書に、『学校の「読書バリアフリー」はじめの一步：学校図書館10の事例』（学事出版 2024）、『読書バリアフリーの世界：大活字本と電子書籍の普及と活用』（三和書籍 2023）、『変化する社会とともに歩む学校図書館』（勉誠出版 2021）などがある。

当日の午前は、同会場において県立図書館主催の学校図書館支援研修が行われますので、ぜひ御参加ください。詳しくは県立図書館からの案内を御覧ください。